

# 台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2018年12月3日号 東京発行 NO.260

発行元: 株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0047 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp  
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

台湾新聞は現状の政権を尊重し、公正かつ中立の立場を理念として発行する唯一の新聞社です。政党や思想にとらわれない自由と平等な紙面構成を常に心がけております。皆さまからの暖かいご支援をお願い申し上げます。

## 台湾蔡総統が地方選大敗で与党主席を辞任～民進党の首長半減の大敗で引責

台湾の22の県・市の首長らを選ぶ統一地方選が11月24日、投票された。人口の約7割を占める6大都市の市長選で、蔡英文総統(62)率いる与党民進党は1998年から市長ポストを維持してきた高雄市、再選を目指した台中市で国民党に敗北した。民進党の首長数が改選前と比べて半減する大敗で、蔡氏は「人々の厳しい要求を謙虚に受け止め深く反省する」と述べ11月24日夜、党主席を辞任した。これにより民進党は2020年の総統選で政権を失う可能性も出てきた。結果は国民党が15議席を獲得し圧勝。一方、民進党の首長数は改選前の13から6に激減し、6大都市も4から2となった。

蔡氏を補佐する陳菊総統府秘書長もフェイスブックに「支持者を失望させ、深く謝罪する」と書き込み、蔡氏に辞意を伝えた。頼清徳行政院長も辞意を表明したが、慰留された。民進党は直轄市で現有する中部・台中と牙城の南部・高雄で最大野党の中国国民党に敗れた。国民党は中南部や離島の県・市を奪還し現有の6から倍増以上の15まで躍進した。地方選は総統任期4年間の中間選挙の位置付け。蔡氏は16年5月の総統就任後、中台関係では「現状維持」を掲げ、内政では年金制度改革やインフラ整備、脱原発などに取り組んできた。



住民投票で日本食品規制継続成立 東京五輪「台湾」案は否決

台湾で11月24日に行われた「住民投票」10件は25日未明に開票が終了し、福島など5県産の日本食品の輸入規制継続を求める住民投票では、同意約779万票で成立した。原則として今後2年間は解禁措置を取れなくなり、日台関係に影響を及ぼす。不同意は約223万票だった。一方、東京五輪への「台湾」名義での参加を問う投票は不同意(約577万票)が同意(約476万票)を上回り、不成立だった。国際オリンピック委員会は、投票の結果によっては台湾の参加資格停止の可能性があると警告していた。また、蔡英文政権が進める2025年まで

の脱原発政策の修正を求める投票は、同意(約589万票)が不同意(約414万票)を上回った。このほか、同性婚に反対の投票案なども成立し、合わせて7件の住民投票が可決された。(写真提供:自由時報)



住民投票



国民党が15議席を獲得し圧勝

## 長栄大学が分校設置に向け準備センター開設



(右) 下地敏彦市長からのプレゼントを受け取る李泳龍学長。台湾長栄大学(台湾台南市=楊四海董事長、李泳龍学長)はこのほど、かねてより計画していた沖縄県宮古島市(下地敏彦市長)への分校の開設に伴い11月19日、開校準備を具体化させた「準備センター」を発足させた。これにより三年後をめどに長栄大学宮古島分校が設立される見通しとなった。この発足を祝した開所式が宮古島市城

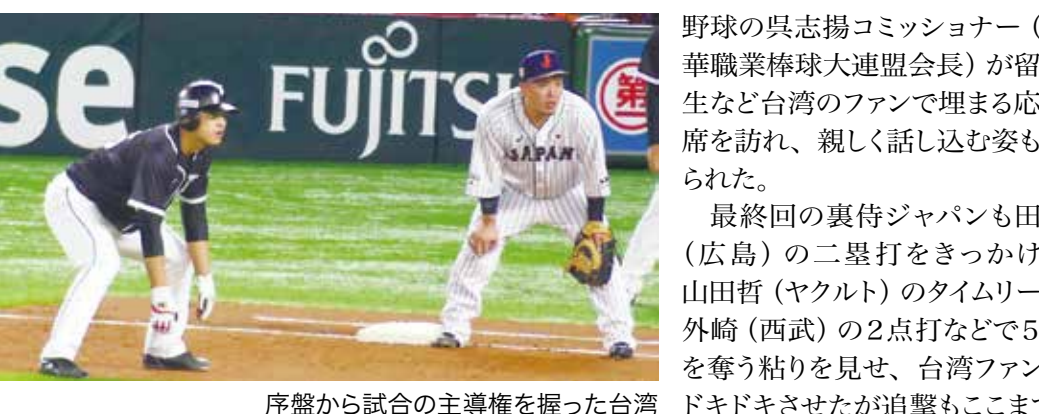
辺庁舎で同日行われ、市や大学の関係者などおよそ60人が参加した。下地市長は「台湾からクルーズ船が頻りに来るなど、宮古島と台湾は深い関係にあり、センターの開設は宮古島の未来に必ず寄与する」と挨拶すると、楊董事長は「センターを拠点として大学と宮古島の交流が一層深まってい」と応じた。なお、センターには長栄大学から2人の職員を派遣して台湾の学生が宮古島の文化や歴史を学ぶためのカリキュラムの策定など準備を進める。台南市と宮古島市はこれまで、互いの中高生にホームステイをさせるなどの国際交流があり、長栄大学は宮古島の文化に通じた人材を育成し、より交流を深めるための分校の開設を目指している。



出席貴賓合影



## 侍ジャパンとの試合で台湾代表のマナーに拍手



プロ野球台湾代表が11月7日、福岡のヤフオクドームで日本代表「サムライ・ジャパン」と対戦し6対5で勝利した。侍ジャパンが米大リーグ・オールスターとの連戦を前に壮行試合として開催したもので、集まった28000人の観客が台湾代表のマナーの拍手喝采を贈った。初回から台湾代表がヒットを放つなど試合は動いた。その後、序盤から試合を優位に進めていた台湾打線が中盤の五回表の攻撃で炸裂した。阪神の岩貞投手から藍寅倫(ラミゴ)が3ランホームランを打ち、この一回一挙5点を入れた。さらに八回にも高梨(楽天)から陳俊秀(ラミゴ)がソロホームランで1点を加え、九回表まで6対0と日本を圧倒した。快進撃が始まる前の三回には、台湾プロ

TOPIC	
日本語版	
●台湾の「お茶」と「音楽」と「書画」のコラボを楽しみました	3面
●京成と桃園メトロの乗車券がセット販売	3面
●日台の企業協力覚書締結でビジネスに拍車	3面
中国語版	
●日本中華聯合總會舉行大會 籌備明年總會改選	4面
●日本工具機展登場 貿協VR秀台湾廠商技術	5面
●冠京別館開幕 僑界祝賀冠蓋雲集	8面
●「佛敎界史懷哲」慧德法師帶非洲孤兒到大阪進行感恩之旅	11面
●海邊的孩子東京公演 原民美聲征服日本歌迷	12面

WEBでもニュース記事が読めます <http://blog.taiwannews.jp/>

南国料理で宴会プラン楽しく歓迎宴会!!

予約電話: (03)5215-2537

### 台湾新聞2019年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のご案内

台湾新聞では、来年1月1日に108年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝い広告を募集しております。台湾新聞の読者の方々に向け、お祝い広告を掲載しませんか? 詳細御希望の方はお気軽にお問い合わせください。

**【お申し込み方法】**  
FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。

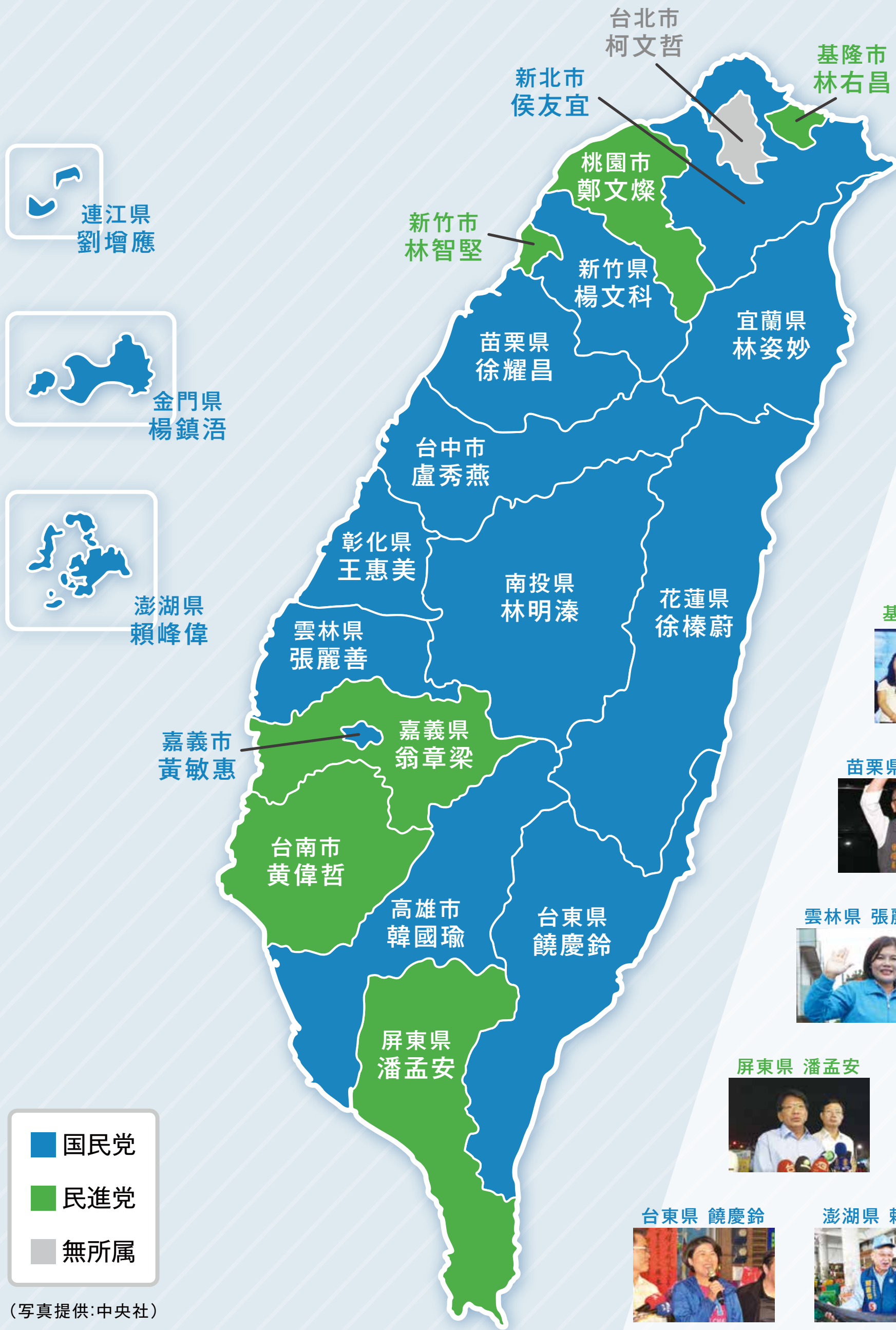
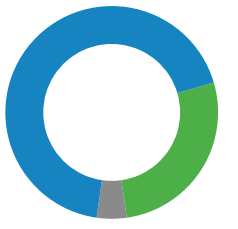
**【お問い合わせ・お申し込み先】**  
台湾新聞社  
TEL: 03-5917-0045  
FAX: 03-5917-0047  
E-mail: info@taiwannews.jp  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4



留学生と親しく話し込む呉志揚コミッショナー

# 2018年台湾統一地方選の結果

■ 国民党 15人  
 ■ 民进党 6人  
 ■ 無所属 1人



■ 国民党  
 ■ 民进党  
 ■ 無所属  
 (写真提供:中央社)

## 留学生支援のお知らせ

2019年度より台湾の大学への留学支援として①初年度の学費②初年度の寮費を全額負担します。なお現地での生活費等は自己負担となります。  
 対象者は①日本人(日本出身者)②日本の大学の推薦の資格を持つ人となります。  
 留学支援を希望する人は、上記の資格を有する対象者で、履歴書を「台湾新聞社 留学センター」宛てに「留学希望」と明記して郵送かメール(メールのタイトルを留学募集としてください)にてご送付、ご送信ください。  
 2019年3月1日受付開始

郵送宛先=株式会社 台湾新聞社 留学センター  
 〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4  
 TEL03-5917-0045  
 メールアドレス=info@taiwannews.jp  
 協賛:  
 一般社団法人日進人材協会  
 ★協賛者募集中

## 台湾新聞助學金



### 台湾新聞社の留日助學金制度:

1. 助學金10萬日幣

#### 徵選條件:

- 1. 中華民國國籍或不動産工作者
- 2. 20歳~30歳

#### 準備文件:

- 1. 個人履歷(簡歷+ 想來日本讀書理由, 附相片, 格式不限)
- 2. 台灣保證人資訊(父母地址、電話、並且簽字蓋章)
- 3. 有學校老師或上司推薦文件佳

相關文件請郵寄台湾新聞社留學中心或mail(件名請寫: 留學募集)至本公司  
 地址: 171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 株式会社台湾新聞社  
 電話: +813-5917-0045 信箱: info@taiwannews.jp

#### 活動贊助商:

- 三富株式會社
- 一般社団法人日進人材協會
- ★協賛者募集中

#### 補充事項:

- 1. 本制度僅學費20%減免和助學金10萬日幣 其他費用自付
- 2. 語言學校由台湾新聞社指定
- 3. 若有疑問請與台湾新聞社聯絡



# 京成と桃園メトロの乗車券がセット販売

京成電鉄(本社=千葉県市川市)はこのほど、台湾メトロ桃園と共同で京成と桃園の乗車券引換券をセットにした「旅行」台湾⇄東京「乗車券」を発売した。

発売期間は11月23日より2019年5月31日までで、引換え期間は発売開始日より2019年8月31日まで実施する。なお、この企画引換券には成田国際空港及び桃園国際空港にて飲食・物販店で割引サービス等の特典も付加されている。

京成と桃園メトロは今年5月31日、双方が事業発展を図ることを目的に相互連携に関する合意書を締結している。この企画乗車券の発売もその一環として実施するもので、11月7日、京成電鉄会長の三枝紀生氏が台北を訪れ、発売に関する共同記者会見を行った。

乗車の対象区間は、京成が京成上野駅・日暮里駅⇄空港第二ビル駅・成田空港駅間で桃園メトロがA1台北駅⇄A21環北駅間。いずれも片道乗車券の引換券。また、発売・引換え場所は、京成が京成上野駅、日暮里駅、空港第二ビル駅、成田空港駅(スカイライナーカウンター)。桃園メトロがA1台北駅、A12空港第一ターミナル駅、A13空港第二ターミナル。桃園国際空港は第一、二ターミナル入り口フロア(桃園空港MRTサービスカウンター)となっている。発売価格は日本が2470円で台湾は680台湾元。



旅行「台湾⇄東京」乗車券

利用方法は、京成スカイライナー乗車時は京成の引換え場所にて特急券・乗車券に、桃園メトロ乗車時は、同引換え場所にて乗車券に引換える。

# 日台の企業協力覚書締結でビジネスに拍車

MOU Signing Ceremony of Cooperations between Taiwan and Japan Software Companies



日台ソフトウェア企業協力覚書署名式の記念写真。地域の情報通信技術セクターの著名人ら招待者約100人が出席した。台湾のハマスターテクノロジ、凌群電腦股份有限公司、GEOインフォマティクス、赫綵設計学院、及び日本のマーズフラッグ、アライズイノベーション、コードタクト、アニメーション専門学校のアンプスにより、覚書への署名が行われた。

2018年日台ソフトウェア企業協力覚書署名式が11月8日、東京都港区のANAインターコンチネンタルホテル東京で開催された。日本と台湾の情報通信セクターの技術協力のさらなる推進に向けて4件の覚書が締結された。

この署名式に台湾経済部工業局の陳佩利主任秘書、世界情報技術サービス連盟理事を務める中華民国情報サービス産業協会の邱月香理事長、台北駐日経済文化代表処の代表者、そして台湾、日本、アジア太平洋



中華民国情報サービス産業協会の邱月香理事長

これにより今後、システム、ソフトウェア、ウェブсайт開発、検索エンジンなどの領域に焦点を絞った日本・台湾企業間の協力は、教育ソフトウェア、製品ライセンスの供与と配布、開発協力、販売、新たなパートナーシップの確立に寄与すると見込まれる。

これまでの日本と台湾の情報通信技術業界は、技術と管理システムの点で大きな親和性があり、スキルの相互補完でも協力体制が保たれていたが、今般の協力により、さらに2カ国間市場を超えた両国のビジネス機会の拡大に期待がかけられるとみられる。



# 台湾の「お茶」「音楽」「書画」のコラボを満喫

台湾の「お茶」と「音楽」と「書画」のコラボを楽しむ催しが10月28日、福岡市のNPO法人国際ブリアーの主催により同福岡事務所で開催され、参加者は60人を超えた。福岡市、福岡市文化芸術振興財団、福岡市教育委員会が後援した。

参加者らは、書画を前に福岡教育大学美術部・非常勤講師で、NPO法人日国際交流センター理事長の姚明氏から禅と書画と

お茶の関わりについて、「書と画は一体のものであり(書画同源)東洋の美術を理解するためにはこの両方を知る必要がある」(姚明氏)との説明に多くの人が頷き、さらに、「お茶を飲むことは自らの心を知る事」と説いた。

台湾のお茶の作法は日本の茶道とは異なる。6~7人がテーブルを囲んで椅子席に座り、茶席の主人(茶人)が急須に入れた茶葉

に湯を注ぎて客人の前の小さな茶碗に注ぎ分ける。それを茶人とも客人と一緒に飲み、テーブルを囲んだ客人同士が会話を始める。茶碗が空くと次の茶を注ぐ。その茶葉は交換せず何度が使うため、その都度香りと味が微妙に変化する。一度目より二度、三度目と徐々に香りが強くなる。最初は硬い茶葉が次第に開いてゆく過程を楽しみ、その後会話が弾み、人々の心が融け合い、柔らかな空気が漂い始める。

一方、琴の音色はまた特別な雰囲気を出し出す。「お茶」「音楽」「書画」の芸術の融合は、日本人には非日常的な新鮮さを、台湾の参加者にはゆったりしたくつろぎを、それぞれに提供していた。この催しの狙いでもある市民芸術祭の役割も果たしていた。



沈莉卓氏の琴の調べ



満浄法師との会話を楽しむ

# JIMTOF2018に台湾企業82社が出展～インダストリー4.0に向けた最新スマート機械を展示

台湾貿易センター(TAITRA)東京事務所(東京都千代田区麹町=呉俊澤所長)は11月2日、東京ビッグサイトで開催の「JIMTOF 2018」会場で発表会を開催。今年の出展概要として「台湾パビリオン」(東4ホールE4004、西4ホールW4097)に出展した30社を含む「台湾から工作機械・部品産業を代表する82の企業が出展した」と発表した。

現在、台湾は日本、ドイツ等に次ぐ世界第5位の工作機械輸出国。IIoT(インダストリー4.0)に対応する製品など、今年の出展の目玉として、これからのものづくりを支えるスマートマシンや最先端の技術が多数出展された。なお「JIMTOF 2018」は同6日まで開催された。

同2日には、台湾経済部国際貿易局(BOFT)企画、台湾貿易センター・財団法人中衛発展センター(CSD)共催による記者発表会も開催され、台湾の工作機械・ツール産業の好調な現状と展望を発表するとともに、台湾を代表する工作機械メーカー3社(東台グループ、高聖精密機電、大光長榮)の各経営最高幹部によるパネル討論会や、これに亞太菁英、永進、友嘉、和和の4社を加えた7社が、VR(仮想現実)のナビゲーションで産業と企業紹介を行う等、台湾の先進エレクトロニクスとITを融合させた各社の実績と展開内容を発表した。

台湾貿易センターの葉明水秘書長は「台湾の工作機械輸出額は2017年33億4730万ドルとなり、同年中国を抜き、ドイツ、日本、イタリアに次ぐ世界でもトップの工作機械輸出国となり、国内生産の約80%が、世界138か国に輸出されました。また、本年1月から7月までの輸出額は、21億2000万ドルで、前年比39%と大幅に伸びています。日本への台湾製工作機械・部品の輸出総額も、2017年には188億円となり、日本は台湾の輸出先として部品では世界第2位、工作機械では第9位の輸出相手国となっています」と話し、「一方台湾にとって、日本は、世界最大の工作機械・部品輸入相手国で、日本から台湾へ年間輸入総額は4億ドルに上ります。日台間の強い絆を統計面からも裏付けるものであり、未来の繁栄が期待されます。台湾の工作機械業界の発

展は、80年以上前に日本の影響を受けて始まって以来、日本と台湾は競合国というより、同盟国と呼ぶにふさわしい関係を構築してきました。多くの日本企業が台湾での投資や事業展開を進めており、このことは日台の工作機械業界が密接な関係を継続していくことを表しています。今後も、両国間での一層の技術交流及び製品流通の強化によって、Win-Winの関係を継続できると確信しています」とした。

また、台湾貿易センター産業促進部唐明輝副部長は台湾工作機械・部品産業の現状と展望について「台湾の工作機械産業は台湾政府が推進する『5大イノベーション産業計画』のひとつで、グリーンエネルギー、バイオテクノロジー、国防、アジア・シリコンバレーとともに、最重要産業政策となっています。ここでは、従来型機械からスマート機械への転換を図り、機械製造世界トップ5、機械輸出世界トップ3入りを目指すために様々な国家的支援が展開されています」と説明し「16655社の精密機械メーカー、30万人の同産業従事者が、半径60kmの「ゴールデンバレー」と呼ばれる台湾中部の機械メーカー密集地を中心に結集し、パーツから最終機械製品まで完備されたサプライチャー



左から高聖精密機電 CEO 吳迎帆氏、大光長榮社長王志盟氏、台湾貿易センター秘書長葉明水氏、東台グループ会長嚴瑞雄氏

ン形成しています」とした。このほか、台湾における同産業の優先的技術領域(インダストリー4.0、スマート製造、短納期高品質など)やエコシステムが紹介されるとともに、2019年3月4日~9日まで台北市で開催されるTIMTOS2019の詳細も発表された。

一方、記者説明会では、台湾同産業を代表し、東台(TONGTAI)グループ、高聖精密機電(COSEN)、大光長榮(PALMARY)、亞太菁英(APEC)、永進(YCM)、友嘉(Feeler)、和和(SOCO)の7社が、VRにより各社の最新製品、先端技術やビジネス状況につきプレゼンテーションを行った。VRによるデモは、JIMTOF期間中、東4ホールE4004の台湾パビリオンで視聴体感する事ができた。その後、東台グループ会長嚴瑞雄氏、高聖精密機電CEO吳迎帆氏、大光長榮社長王志盟氏が、台湾貿易センター秘書長葉明水のモデレートによるパネル討論が行われた。



台湾貿易センター秘書長葉明水の挨拶



VR体験記者ら

# 日本中華聯合總會舉行大會 籌備明年總會改選



日本中華聯合總會舉行第三十七屆懇親大會

【大阪／採訪報導】日本中華聯合總會於十一月十七日在大阪的大東洋飯店舉行第三十七屆第三次常務代表委員監察委員聯席會議，來自日本全國十六個地區的中華總會代表出席參加。台北駐日經濟文化代表處副代表郭仲熙與僑務組部長王東生也到場指導，會後舉行懇親大會。

日本中華聯合總會會長新垣句子表示，感謝大家從各地趕來大阪參加聯會，也感謝各地區代表的辛勤付出。希望大家繼續同心協力，團結各地華僑，做好僑務工作，並且籌備明年五月的總會改選工作。

青年部部長又井公久報告時指出，期盼已久的中華聯合總會官網可望在近期正式運作，內容將涵蓋所有各地中華總會的消息和照片，相當豐富精彩。接著各地區代表輪流報告各地區的僑務以及台日交流活動。

新上任的駐大阪辦事處處長李世丙也出席了懇親大會；大阪中華總會會長洪勝信表示，很高興李處長回到大阪，希望他的任期能夠夠長久，帶領整個僑界解決僑界的各項問題。

李世丙處長表示，感謝僑界對他的熱情歡迎，很高興與大阪的老朋友重逢。大阪辦事處的工作需要僑界的大力支持，他會努力改變辦事處先前低迷的氣氛，與全體同仁開心的工作，努力促進台日友好關係。



右三起 駐大阪辦事處處長李世丙、琉球華僑總會會長張本光輝、日本中華聯合總會會長新垣句子、駐日經濟文化代表處副代表郭仲熙等人與僑界代表合影



駐大阪辦事處處長李世丙致詞



# 俞秀霞連任關西台商會長 期盼會務蒸蒸日上

【大阪／綜合報導】日本關西台商協會於十一月十八日舉行2018年度第三次理事會議，在榮譽會長謝美香指導之下，第一次依照章程成立選務委員會，並由王明裕輔導會長擔任選委會主委，帶領幾位選委共同擔任審查資格、監督開票等選務工作，完成第一次舉辦會長選舉，由現任俞秀霞連任第12屆會長。

俞會長表示，對於關西台商會來說，無疑是讓商會制度越來越完善、更進步的創舉。她相信台商會就是因為有各前會長、理監事以及每一位台商先進的共同努力之下，才能夠承先啟後、不斷地往好的方向進步，或許仍有改善空間，但是期盼各位台商先進能夠持續以鼓勵的態度，溫暖支持台商會，她也會秉持著一路以謙卑的心，帶領日本關西台商會往更好的方向前進。

俞會長提到，依照參選的政見，未來會以四大項為方針努力，分別為承先啟後，廣邀

人才加入台商會團體組織，推廣會務，不僅傳承歷代會長共同努力的成果，繼續努力耕耘，也讓更多在關西打拼的台商能夠認識日本關西台商會，進而邀請入會。

而關於台日交流的部份，俞會長指出過去兩年，台商會積極配合政府政策，在推動台日文化經濟交流上不遺餘力，不論是將地方商會帶出日本、帶出亞洲參加國際性的商會會議，還是與日本在地企業的參訪交流、台灣東吳大學師生來日參訪交流等，未來則會持續在不同面向上，以商會力量配合、協助政府促進台日交流，推動國民外交。

另外，俞會長也提到，除了舉辦懇親活動凝聚會員間的感情外，接下來的兩年也希望能以漸進式的方式嘗試，發揮商會功能，讓商會真正能夠為每一位離鄉背井來海外打拼的會員帶來幫助，例如幫忙轉介會計師、法律財務諮詢、銀行融資等等，讓商會能夠透過提供這些實質服務，拉近台商們的關係，讓日本關西台商協會成為更堅實的力量。

最後俞會長表示，要在海外發展，當地的僑團也扮演了非常重要的角色，跟這些僑界先進交流，是非常重要的任務，未來兩年本人會持續努力。此外，未來兩年本人也會努力加強台商會員與日本當地政府之間的互動，建立網絡，讓台商會真正能夠深入日本社會。(資料提供：關西台商會)



選舉過程



左 原田市長頒贈中華日本林裕玲會長感謝狀

# 台灣僑團捐款賑災 惠庭市長致贈僑團感謝狀

惠庭市民眾生活及早復原，非常感謝，僑務委員林裕玲表示，自己已經去過惠庭市四次，深深感到惠庭各界對台灣的友好，捐款金額不太，卻是僑界對惠庭市的心意。

這次惠庭市長原田裕跟市議員伊藤暢雅一同前來東京拜會，台灣僑界在伊藤議員的牽線下，與惠庭市開始交流，不只是議會，市役所，也深入惠庭市民間，希望藉華僑之力，幫助惠庭市產業發展及與台灣交流。除了這次捐款之外，將來還會舉辦更多交流活動，以僑界之力，幫台灣進行更多民間外交。



惠庭市一行與台灣僑界聚會

【東京／採訪報導】北海道惠庭市長原田裕十一月十四日前來東京拜會台灣各僑團，感謝他們在今年北海道連遭地震、颱風、緊急雪中送炭，他跟各僑團，僑領僑民共三十餘人晚間在新宿聚會，致贈各僑團會長感謝狀，並進行交流，希望加深惠庭市跟台灣的互動。

今年日本天災嚴重，連北海道夏天也連續遭到颱風，地震侵襲，台灣同鄉會九月參訪惠庭市時，剛巧颱風剛過，行程結束後，地震又來，台灣僑團本著人飢己飢，人溺己溺的精神，向僑民募款賑災，包括世界華人工商婦女企管協會日本分會，留日台灣同鄉會，台日文化交流基金，山梨台灣總會，埼玉台灣總會等都參與捐款活動。惠庭市長原田裕特別來東京，向五個捐款僑團頒贈感謝狀，表達惠庭市民對華僑的送暖之舉的感恩。

原田裕表示僑團的捐款用在地方重建，讓

# 東京台灣商工會歡慶四十周年



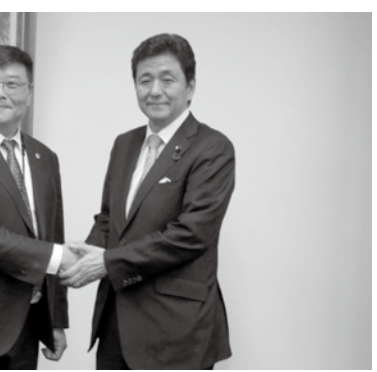
東京台商與來賓合照

【東京／採訪報導】東京台灣商工會於十一月十日在池袋舉行四十周年慶祝大會，安排演講及晚會節目。下午由國策顧問林見松及世界台商總會青商部榮譽會長吳國本，東京媽祖廟董事長詹德薰，全國農業金庫董事長吳明敏進行專題演講。當晚的慶祝晚會，除來自世界各地台商，還有日本國會議員，日本各地台商，僑領等，數百人齊聚，場面熱鬧隆重。

林見松是世界台商總會第二十三屆會長，他介紹世界台商總會成立以來各屆事務，也說明總會近年來從事各種活動，比如響應政府新南向，舉辦論壇，獎助弱勢學生，及各種天災捐助等，希望更多

旅外台商加入台商大家庭。吳國本則是就青商的教育訓練談起，要如何累積經驗，接棒傳承。詹德薰以東京台商四十年為題，講述日本僑界在戰後，為融入主流社會，成立商工團體，配合李登輝前總統政策，組織世界台商，並整合日本各地台商組織，成立日總的一路歷程。吳明敏則是介紹農業金庫業務，對海外台商從事農業在技術、金融上的協助，明年並將開放境外往來，對海外台商更便利。

演講後的晚會上，包括台北駐日經濟文化代表處副代表郭仲熙及日本參眾議員，世界台商總會及亞洲台商總會會長等紛紛上台祝賀，貴賓並一起依日本儀式敬開清酒，正式展開晚宴。席間，東京台灣商工會會長陳慶仰並頒贈四十周年慶相關人員獎牌，僑界友人也獻上表演節目助興。



左起詹德薰、林見松、吳明敏三位演講者

# 橫濱台灣同鄉會鄭尊仁交棒 =捐款挹注中華學院建校=

【橫濱／採訪報導】今年為配合大家返鄉投票，橫濱台灣同鄉會每年的定例會員總會，提前在十一月十六日晚間舉行，橫濱玫瑰飯店擠滿了兩三百名台灣同鄉，大家攜家帶眷前來同樂，會長鄭尊仁連任六年，將交棒給新任會長余玉隆，同時被僑委會聘任為僑務委員，將繼續服務橫濱鄉親，他個人也捐款200萬日圓給橫濱中華學院新建校舍工程，計畫明年四月前將繼續捐滿一億給學校。

今年因為台灣縣市長大選，橫濱台灣同鄉會的定例會員總會提前舉辦，鄭會長說擔任會長六年，退任的日子，包括會館更新等議題交接給新會長，但他仍會為橫濱同鄉服務。新任會長余玉隆表示，要發揮台灣同鄉互助分享的優良傳統、創造活力現在連結光明的未來。

台北駐日經濟文化代表處副代表郭仲熙特別表示現在到了日本忘年會的季节，大家不要喝太多，橫濱分處陳仲宏處長感謝鄭會長六年間帶領橫濱台灣同鄉活化地域的貢獻，希望新任會長繼續往開來，團結僑胞，支持台灣。

晚會特別安排在橫濱教揚琴的台灣揚琴演奏家龍紀佑與學生合奏，展演成果，另外，中華學院的民族舞蹈，小朋友的草裙舞，都是台下家長搶拍的焦點，更小的朋友擠到舞台前跟著手舞足蹈，天真可愛。



右起 余玉隆、郭仲熙、陳仲宏、鄭尊仁



左 余會長將募款致贈橫濱中華學院校長馮彥國橫濱慣例的舞獅進場，會員紛紛紅包招吉利，舞獅並上台為各位長官獻上吉祥話。晚會最後，余會長將當天現場募得的建校基金13萬多日幣贈與中華學院馮彥國校長，司儀並宣布鄭會長私人捐出2千萬，鄭會長低調的表示他個人到明年四月前將再捐8萬，總計一億日幣給中華學院當作建校基金。



# 貿協VR秀台灣廠商技術 日本工具機展登場



日本媒體體驗VR

【東京／採訪報導】日本國際工具機展(JIMTOF 2018)十一月一日至六日在東京有明國際展覽中心登場，外貿協會與台灣機械工業同業公會分別組團參加，其中貿協特別舉辦「台灣智慧機械VR記者會」，利用VR技術協助廠商展現出優秀的製造技術，讓日本業者及媒體為之驚豔，獲得好評。

日本國際工具機展規模全球第三大，受到各界矚目，這次參展廠商高達1085家，參觀人數約15萬人次，外貿協會邀東台精機、大光長榮、和和機械、高聖精機、高明精機、等30家

廠商以台灣館方式參展，台灣機械工業公會也與49家廠商組團，聲勢規模浩大。

貿協秘書長葉明水表示，日本國際工具機展是台灣廠商跟日商合作的重要平台，外貿協會利用這次的機會介紹台灣的工具機產業，也邀請業者介紹台灣工具機最新的發展和趨勢，目前的工具機朝向智慧化、工業4.0的亮點發展，因此也透過這次機會了解日本產業的發展現況。

外貿協會特別於十一月二日舉辦「台灣智慧機械VR記者會」，除了用VR技術讓台灣的廠商能展現出優秀的實力，也同時舉辦座談會，由葉秘書長親自主持，邀請到東台精機董事長嚴瑞雄、大光長榮總經理王志盟、高聖精機總經理吳迎帆與日本業者、媒體互動，駐日代表處經濟組長周立、貿協東京事務所長吳俊澤也都到場共襄盛舉。

葉明水提到，會舉辦VR記者會是因為很多廠商的大型機器或是工廠實際的運作無法搬到日本來，因此使用VR的方式呈現出台灣風景、美食、工廠，讓日本業者和媒體身入其境的體驗。而外貿協會也有與東京有明展覽公司簽合作協議，互相協助支援，讓日台的工具機展成長茁壯，也讓企業得到更好的服務。

記者會中，外貿協會也特別邀請在座的業者媒體參加十一月七日在台中舉辦的台灣國際工具機展和台北國際工具機展，也會組團參加2019年四月漢諾威工業展、五月泰國國際工業展及七月越南胡志明市工具機展等國際大展。



記者會邀請到東台精機董事長嚴瑞雄(右3)、大光長榮總經理王志盟(右1)、高聖精機總經理吳迎帆(右4)與日本業者、媒體互動

VR特別記者會見

葉秘書長接受日本媒體訪問



葉秘書長接受日本媒體訪問



左起版畫家菱田俊子、金炫辰、京野早苗、ウチダヨシエ、朱文清顧問、劉裕芳、宮山加代子

# 台日版畫交流展 體驗版印的趣味

【東京／綜合報導】日本台灣文化中心從十一月二日起至十二月四日止舉行《4X4版印趣》展，台日版畫家共有二十八件深具代表性作品展出，也希望透過這次的展覽交流，加深台日雙方版畫藝術的認識和交流。

台灣文化中心主任朱文清致詞時表示，台灣與日本版畫界交流十分密切，台灣版畫大師廖修平先生不僅曾經在筑波大學講學，在日本版畫界也有極高的知名度，日本版畫界的交友也非常廣闊。

朱主任提到，台灣文化中心成立三年以

來，也在廖老師協助下，策劃相關台日版畫交流展，至今已辦理二次。第一次是在2016年十二月由廖老師親自策展，網羅台日資深版畫家作品，包括著名歌手兼版畫家翁倩玉小姐作品；這次則是第二次台日版畫展，也是廖修平老師背後盡力聯繫促成，展出台日八位女性版畫家各自不同風味的獨特作品。

這次參展者包括日本藝術家ウチダヨシエ、京野早苗、宮山加代子與菱田俊子，以及台灣藝術家劉裕芳、金炫辰、李佩璋、廖孟鈴等八人，透過版畫凸版、凹版、平版、孔版及併用版等創作技法，引領大家進入版畫世界，這次展覽開幕共有四十餘名貴賓與會，會後交流熱絡。

# 台日軟體企業合作 朝多元開發邁進

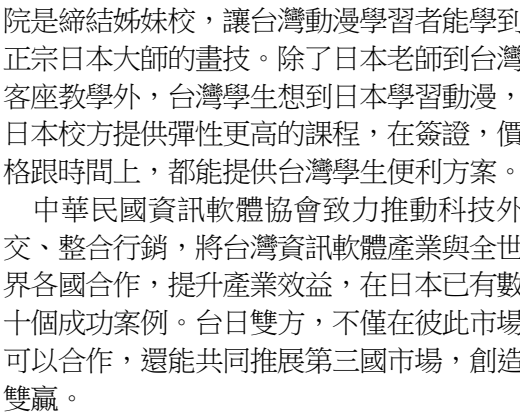
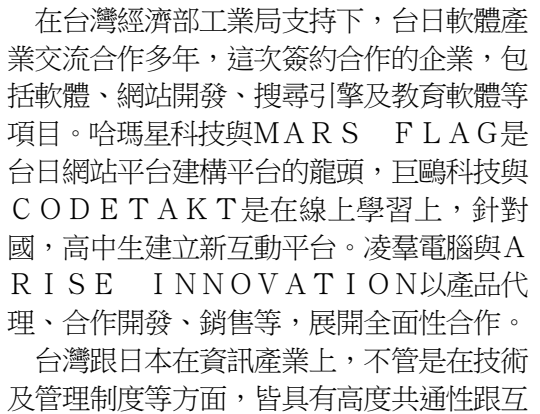
【東京／採訪報導】中華民國資訊軟體協會率領台灣四家軟體廠商與四家日本軟體企業於十一月八日在東京舉辦「台日軟體企業合作簽約儀式」，包括軟體協會理事長邱月香，經濟部工業局，台北駐日經濟文化代表處經濟組，台日企業及亞太各國資訊業代表數十人到場共同慶賀。

在台灣經濟部工業局支持下，台日軟體產業交流合作多年，這次簽約合作的企業，包括軟體、網站開發、搜尋引擎及教育軟體等項目。哈瑪星科技與MARS FLAG是台日網站平台建構平台的龍頭，巨鵬科技與CODE TACT是在線上學習上，針對國、高中生建立新互動平台。凌羣電腦與ARISE INNOVATION以產品代理、合作開發、銷售等，展開全面性合作。

台灣跟日本在資訊產業上，不管是在技術及管理制度等方面，皆具有高度共通性互

補性。赫絲設計學院與日本amps動漫學院是締結姊妹校，讓台灣動漫學習者能學到正宗日本大師的畫技。除了日本老師到台灣客座教學外，台灣學生想到日本學習動漫，日本校方提供彈性更高的課程，在簽證、價格跟時間上，都能提供台灣學生便利方案。

中華民國資訊軟體協會致力推動科技外交、整合行銷，將台灣資訊軟體產業與全世界各國合作，提升產業效益，在日本已有數十個成功案例。台日雙方，不僅在彼此市場可以合作，還能共同推展第三國市場，創造雙贏。



軟體資訊協會理事長邱月香

日台動漫學院簽約式



卜立股份有限公司的冷凍珍珠加熱後，口感還是會像現煮的一樣



沃田農協主銷花生、火龍果和苦瓜脆片



活力東勢主打生鮮胡蘿蔔和胡蘿蔔汁

【東京／採訪報導】為了將台灣農漁產品推銷至國際，行政院農委會特別委託中國生產力中心與台灣廠商組團，於十一月十三日參加在TOCビル、五反田舉辦的「2018日本食品服務協會採購商談會」，也是商談會中唯一參展的外國廠商，盼能藉此拓展深耕海外市場通路。

珍珠奶茶在日本熱潮不減，甚至越來越多台灣飲料店到日本開分店，但跨過



日本食品服務協會採購商談會台灣館

# 拓展農漁產市場 農委會組團赴日參加商談會

海洋後，珍珠的口感跟台灣都不一樣，卜立股份有限公司在這次的展覽中就展出冷凍珍珠，力佳綠能主打箱網石斑魚，不同以往以真空包裝的方式，在珍珠煮好後立刻進行急速冷凍，將味道和口感鎖住，就算再次加熱，吃起來也像現煮的一樣，而卜立也把紅茶的濃縮汁加入包裝中，消費者只要隔水加熱後，再加入牛奶就能喝到珍珠奶茶。

沃田農協來日本主要是推銷花生、火龍果和苦瓜脆片，這些產品都是出自嘉義的青農，營運經理王一展表示，嘉義不僅擁有良好的氣候條件，若能再透過管理模式穩定供

貨等，將嘉義地區的青農匯聚起來，以團體戰的方式，並與農委會配合，就能讓嘉義蔬果推廣至國外。

活力東勢副總經理許月霞表示，這次推廣生鮮胡蘿蔔和胡蘿蔔汁，因為胡蘿蔔除了有天然膳食纖維和β-胡蘿蔔素、天然抗氧化劑外，活力東勢還有其他種顏色的胡蘿蔔，帶有花青素、葉黃素。而活力東勢彩色胡蘿蔔做成粉末，可以做成天然的色素來調色。另外活力東勢也特別將胡蘿蔔汁調味，減少腥味，讓小朋友也能接受。

力佳綠能則是主打石斑魚，總經理陳建翰表示，目前的石斑魚都是利用箱網養殖，不僅口感比陸上養殖來的好，魚肉也不會有藻類的味道，做成生魚片也很好吃，目前正努力在日本推廣中，因為過去石斑魚價格起伏高，日本人不能接受，不過公司有推出高產，可以用穩定價格去跟日本人商談進一步的可能。



日本新價值創造展開幕，台灣30家廠商參與，是參展商最多的海外國家

【東京／採訪報導】2018東京新價值創造展自十一月十四日至十六日在東京有明國際展覽中心舉行，展出內容包括產業技術、健康照護、環境社會等，台灣各領域的廠商共30家參展，是海外參展商最多的國家，盼能藉由此次機會，媒合日本廠商，拓展中小企業的國際市場。

經濟部加工出口區管理處、高雄市工業會、台灣區電機電子工業同業公會等都組團參加這次新價值創造展，主辦方也非常重視台灣廠商，特別於十四日為台灣廠商舉辦台灣專屬的CEO商談會，增加與日本廠商的媒合機會，駐日代表謝長廷也受邀出席開幕

# 日本新價值創造展登場 台灣30家廠商參與



來賓與廠商、展方合影

化速度也比日本低，還有時間可以調整，而日本也因為少子化的影響，面臨將技術傳承的問題，與台灣合作的意願頗高，更重要是雙方有密切的信賴關係，台灣能具有這樣的條件，應該好好把握這個機會。

中小企業處長吳明機表示，中小企業在台日都是被政府認為非常重要的群體，尤其是在台灣扮演重要的經濟發展角色，但過去台灣廠商多投資在中國，過去一年來受到不少影響，特別是美中貿易戰，導致海外布局策略都要重新調整改變，不過現在政府推動新南向，許多廠商也都希望把重心移到東南亞。

吳明機希望將來中小企業能積極與先進國家，像是美日等國合作，



新價值創造展主辦方特別味台灣舉辦商談會

開發更多可能性，包括技術、投資，甚至日本製造的產品，也期望能帶更多廠商來參展，讓台灣中小企業能更接近日本先端技術，以集更密切的節，加深台日交流，建立更好的關係。

加工處長黃文谷表示，台灣加工出口區成立至今已有52年的歷史，日本廠商一直是好夥伴，對園區的發展幫助很多，不僅投資超過20億美元，占全區外資比重高達53%，更重要的是引進光學、顯示器、導線架、印刷電路板等高端技術，讓園區成為全球電子產業供應鏈不可或缺的一環，他也期望能進一步促進園區廠商與日本的互動，一同攜手共創新局，達成連結日本技術、拓展全球商機目標。

謝代表肯定新價值創造展是對台灣中小企業很有幫助的平台

黃文谷處長長期計與日本合作，拓展全球商機

吳明機處長盼能與日本有更密切合作及交流









文化講座・展覧活動資訊

東京顯示器製造技術、高機能薄膜及光通訳展 Finetech Japan
地點：幕張Messe
時間：12/5~12/7

2018年日本顯示器製造展及高機能材料展
地點：幕張Messe
時間：12/5~12/7

雷射應用暨光學技術展 Photonix 2018
地點：幕張Messe
時間：12/5~12/7

日本高機能膠帶暨黏著展 Joining Japan
地點：幕張Messe
時間：12/5~12/7

高機能複合材料、塑膠成形加工設備展
地點：幕張Messe
時間：12/5~12/7

日台關係研究会2018年大會「明治150年-日台關係的回顧與展望」
地點：フォーラムエイト五一五會議室
時間：12/8

平成最後の「今年の漢字」発表
地點：京都清水寺
時間：12/12

2018日本高機能建材、住宅設備、智能樓宇暨城市基礎設施解決方案展
地點：Big Sight
時間：12/12~12/14

第4回 台湾台南觀光イベント-大阪・光の饗宴2018 [台南・光の廟埕]
地點：中之島公園バラ園、大阪市役所内
時間：12/14~12/25

第4回 台湾台南觀光イベント-台南の底力・展示会
地點：大阪市役所1F正面玄関ホール
時間：12/14~12/25

第4回 台湾台南觀光イベント-説唱台南・謝銘祐コンサート
地點：大阪市役所1F正面玄関ホール
時間：12/15

台湾客家文学フェア記者発表会
地點：KDDI大手町ビル2F
時間：12/15

台日作家が語る客家文学
地點：台湾文化センター
時間：12/15

台日作家が語る創作観
地點：台湾文化センター
時間：12/16

台湾科学技術協会「2018年度冬季演講暨會員大會」
地點：TKP品川カンファレンスセンター
時間：12/16

日台共栄の夕べ
地點：アルカディア市ヶ谷3階 富士の間(東)
時間：12/23

第五屆可穿戴設備展
地點：東京ビッグサイト
時間：2019/1/16~1/18

全日本台湾祭り&華僑イベントスケジュール

彰化市邱建富市長演講會 懇親會
地點：HotelsリーガロイヤルNCBホテル
時間：12/6

日本欣華會15周年紀念祝賀會&李世丙處長歡迎會
地點：池袋東明飯店
時間：12/9

日本國際客家文化協會2018年度大會暨忘年會
地點：池袋東明飯店
時間：12/9

一般社団法人琉球台湾商工協会創立20周年記念レセプション
地點：ロジール ホテル那覇
時間：12/13

沖繩・台湾交流応援企画「美麗寶島との出会い『台湾フェア』2018 in 沖繩」
地點：タイムスビル1~2F
時間：12/14~12/16

横濱中華學院忘年會
地點：横濱大飯店
時間：12/21

2019新春台日交流音楽會
地點：サンシティ越谷市民ホール小ホール
時間：2019/1/20

Information

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩。行深波若波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。舍利子。色不異空。空不異色。色即是空。空即是色。受想行識。亦復如是。舍利子。是諸法空相。不生不滅。不垢不淨。不增不減。是故空中無色。無受想行識。無眼耳鼻舌身意。無色身香味觸法。無眼界。乃至無意識界。無無明。亦無無明盡。乃至無老死。亦無老死盡。無苦集滅道。無智亦無得。以無所得故。菩提薩埵。依般若波羅蜜多故。心無罣礙。無罣礙故。無有恐怖。遠離顛倒夢想。究竟涅槃。三世諸佛。依般若波羅蜜多故。得阿耨多羅三藐三菩提。故知般若波羅蜜多。是大神咒。是大明咒。是無上咒。是無等等咒。能除一切苦。真實不虛。故說波羅蜜多咒。即說咒曰。揭諦揭諦。波羅揭諦。波羅僧揭諦。菩提薩婆訶。

今日は紙面の都合により捲る臺灣(新刊紹介)はお休みしました

天野健太郎さんが膵臓癌のため逝去【訃報】

台湾文学翻訳家の天野健太郎さんが11月12日、膵臓癌のため死去されました。享年47歳でした。

天野さんは1971年に愛知県三河市で生まれ、京都府立大学文学部文学科国文学専攻を卒業して2000年より国立台湾師範大学国語中心へ留学した。その後中国語会議通訳、出版通訳、ビジネス通訳などで活躍しました。

主に台湾書籍の紹介や翻訳企画、出版の仲介をする「聞文堂LLC」の代表として台湾書籍を日本語で紹介するサイト「もっと台湾」を主宰し、台湾について本を通じて広く知らせる活動にも尽力しました。またTwitterアカウント「もっと台湾」でも活発な情報発信をするなど、台湾文化センターの「台湾カルチャーミーティング」も企画しておられました。

台北駐日経済文化代表処台湾文化センターの朱文清センター長は近年、天野さんと提携して台湾の出版物に関連する講座を複数開催していた事に「同センターにとって

だけではなく台湾文学界にとっても損失となった」とその死を惜しまれました。

新刊の陳浩基『13・67』では、「2017年週刊文春ミステリーベスト10」と「本格ミステリー・ベスト10」の海外篇ではともに第1位、「2018年本屋大賞翻訳小説部門」では第2位と各種ランキング企画で高い評価を残しています。また直近では11月12日にこの作品が「第6回ブクロク大賞海外小説部門」の大賞も受賞していました。

また『13・67』が第6回翻訳ミステリー読者賞の受賞時には、先の4月14日に第九回翻訳ミステリー大賞受賞式&コンベンション内での授賞式に出席され、受賞の喜びを語っていました。

天野さんが初めて翻訳を手掛けた台湾文学作品は「台湾海峡一九四九」(龍應台著2012年)で、2015年に日本で出版された「歩道橋の魔術師」(吳明益著)は翌16年、本屋大賞・翻訳小説部門第3位に選出されています。なお、今年の11月7日に「自転車泥棒」(吳明益著)



が出版され、同17日には台湾文化センターで開催される呉氏の講座で通訳を務める予定でした。

嘉南旅行社
★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分
東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員
台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)
●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實
精通國、臺、日語服務親切
營業時間：週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址：〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

中国語速成会話講座 学員募集中
台湾文科省、淡江大学 共同企画
気軽に楽しく学べる中国語レッスン!
すぐ使えるらくらく実用的なフレーズ!
経験豊富な台湾出身のネイティブ教師による授業!
速成会話講座 ビジネス中国語 初級・中級中国語 子供向・親子クラス 個人レッスン 講師派遣
只今一週目 無料体験実施中!

Table with 4 columns: 売マンション, 武蔵小金井レジ, 収益コンビニ, ファミリーマート, 売マンション, フェリエス新宿御苑, 一棟売アパート, TM糞谷. Each row contains property details like price, location, and area.

# 不一樣的經驗

## 日學生華語研習留學心得發表會



107年秋季台灣留學與華語研習日本學生心得發表交流會出席貴賓、學生合影

【東京／採訪報導】駐日代表處教育組於十一月八日在台灣文化中心舉行「107年秋季台灣留學與華語研習日本學生心得發表交流會」，邀請到十四位有留學經驗和橫濱中華學校，以及正學習中文的學生心得分享，教育組長林世英、橫濱中華學校長馮彥國、日本台灣教育中心主任郭麗娜、日本航空部長相澤邦彥、新富中國語

教室王上玟老師等人都出席給與學生勉勵指導。

教育組長林世英特別用著名棒球選手王貞治的努力精神與學生分享，他提到，我們不是聰明的人，也不是天才，唯一的方法只有努力，而學習華文也是一樣要不斷的努力。而努力也不會騙人，雖然不能保證一定會成功，但是一定會有成果，能看

到世界更多好事。

就讀新富中國語教室的山田智里八月份曾參加淡江大學夏季華語密集班，她除了分享學會用中文點珍珠奶茶外，也提到台灣人很熱情好客，不僅熱烈歡迎她到台灣，還會說幾句日文讓她感到親切。另外一位就讀青山學院大學的南里優表示，很感謝日本航空讓她有機會到台灣去，她也分享自己的朋友拜過龍山寺的月老後擺脫單身，並建議想在平成最後的聖誕節前找到伴的人快去龍山寺拜拜。

就讀橫濱中華學院的佐賀美香表示，雖然學習華語已經快十年了，但因為生活在日本，華語有不夠真實的感覺，不過在打工的時候，終於有用到中文的機會，而這機會也大幅增加自己中文能力的信心，除了會更積極使用中文跟客人溝通，也會持續努力讓自己的中文能力更上一層樓，並訓練膽識和開拓視野，將所學專長回饋到社會上。

這次還有日大、國學院大學、一橋大學、御茶水女子大學、常葉大學、早稻田大學的學生上台分享，心得發表後，則由出席的師長依序上台，與學生分享學習語言的經驗和絕竅，會後也舉辦交流會，讓學生們能更進一步互相分享學習，一同努力增進中文能力。



最後則是透過交流會讓學生互相學習分享



共14位學生分享各自的經驗

# 國際教育旅行聯盟訪宮古島 增加學生交流機會



左2起高雄女中校長林香吟、聯盟總會長、新高中校長薛光豐、宮古地區高等學校體育聯盟會長平良智枝子、文家商校長陳藝昕、屏東女中校長林動棟、長榮大學入學服務處長陳賢名

流，但沒想到他們早在二十年前就與台北復興高中交流，並讓學生Homestay，成為學校文化的一部份，讓他相當驚艷，以宮古島的學校與國外學校互動比較少，也期待將來台灣與宮古島飛機可以直航，一定能促成雙方更密切的交流。

宮古工業高校教務長表示，宮古工業高校成立於1967年，算是普通的高等學校，但主要是強調以工業為主，而學校規模不大，科目還是很多元，社團活動也很興盛，並希望能藉這次的交流機會，讓宮古島和長榮大學、台南市有更深入的互動。

教育部從民國九十一年起，輔導高中職校長成立「台灣國際教育旅行聯盟」，積極推動國際教育旅行，讓學生走到國際，期中與日本互動良好，交



台灣國際教育旅行聯盟前往宮古島參訪

【宮古島／採訪報導】台灣國際教育旅行聯盟受到長榮大學的邀約，一同組團前往沖繩縣宮古島市交流，並於十一月二十日前往市內國高中、高職參訪，盼能牽成雙方教育旅行的機會，讓學生互相學習彼此的文化，結交異國朋友，增加國際觀。

這次的參訪團由聯盟總會長、新高中校長薛光豐和曾文家商校長陳藝昕、高雄女中校長林香吟、虎尾農工校長李重毅、屏東女中校長林動棟組成，分別拜訪宮古各高中、宮古工業高校、平良中學，並獲得宮古地區高等學校體育聯盟會長平良智枝子接待。

薛光豐表示，在拜訪宮古高中時，原本想了解他們與台灣的教育文化等交



參訪成員與學生合影

# 橫濱中華學院高大交流 學生進學風評佳



橫濱中華學院高大交流懇親會

【橫濱／採訪報導】橫濱中華學院於十一月十二日校慶當天晚間邀請開東各大學在橫濱大飯店進行交流懇親會，這是校方為了高中

只是小規模試辦，將來希望擴大規模，讓更多日本大學了解中華學院，同時做為台灣各大學跟日本各大學的橋樑。

在校升大學，希望各校更了解中華學院校風，學生特質，讓學生進學到更合適的校系。代表處橫濱分處陳恆宏處長伉儷也受邀到現場關心僑子弟升學的情況，馮彥國校長表示，中華學院在橫濱地區已經120年，在地方有高評價，學生進入各大學表現也非常優秀，他希望各校更了解橫濱中華學院三語教學的優勢，讓中華學院跟各大學做更多教學上的連結。

在競爭激烈的日本大學升學市場，橫濱中華學院以使用台灣教科書，學習繁體字，加上學校固有舞獅社團，建立與一般日本私校不同氛圍。早稻田大學國際教養學部教授陳天璽，是華僑第二代，中華學院畢業後，在日本的大學專攻國際政治經濟，後來在香港、新加坡進行研究，有日本跟海外的學術經驗，他認為中華學院學生在大學學習不同文化有優勢，但需要更開放胸襟，將人際關係放大，融入校園社會。

現在台灣中信金融管理學院擔任教授的梅原克彥，之前在秋田國際教養



馮校長說明學校現況



早稻田大學國際教養學部教授 陳天璽

# 海外國人的後盾

## 橫濱靜岡僑界急難救助協會成立

陳恆宏處長肯定和感謝橫濱、靜岡地區僑界響應政府，共同建構急難救助安全網，他也提到，希望急難救助會今後與辦事處能保持密切互動聯繫，共同落實海外國人及度假打工青年、留學生等遇急難事件時，即時提供及必要的關懷與救助等。

岡縣台灣總會鄭裕光會長擔任副會長，旅日榮光聯誼會何道台會長、國際佛光會神奈川分會高本佳奈會長及橫濱台灣同鄉會師位君副會長則分別出任監事長、秘書長及財務長等職，同時完成組織章程與設立急難救助基金。

大會中一致選出，

由橫濱台灣商會林隆裕副會長擔任首屆會長，橫濱台灣餐飲聯誼會張志銘會長及靜岡縣台灣總會等八個團體組成。



陳處長與林隆裕會長(左前3)等幹部理事合影



陳處長致詞

【神奈川／綜合報導】天有不測風雲，有時候突如其來的意外，往往會讓人措手不及及無法應付，為此橫濱與靜岡的僑界於十一月十五日組成「橫濱靜岡僑界急難救助協會」，盼能在及時伸出援手，避免憾事發生，橫濱辦事處長陳恆宏也受邀出席，對僑領們的善心給予肯定。

橫濱靜岡僑界急難救助協會由橫濱華僑總會、橫濱台灣同鄉會、橫濱台灣商會、橫濱自由華僑婦女協會、橫濱台灣餐飲聯誼會、旅日榮光聯誼會、國際佛光會神奈川分會及靜岡縣台灣總會等八個團體組成。

# 日本國際媽祖會信仰之旅 參拜純陽宮祈平安

【千葉／綜合報導】為紀念日本國際媽祖會四十七周年及舉行今年第二次理監事會，會長曾鳳蘭及顧問尹世玲策劃行程總一日遊，會員及貴賓三十人在十一月十一日，先來到千葉純陽宮舉行理監事會及參拜，下午暢遊房總半島。台北駐日經濟文化代表處僑務組文君妃秘書也前來致意，她肯定媽祖會持續組團回國參加國慶，對政府僑務工作的支持。

畫在沖繩縣石垣島市興建媽祖廟，由石垣島市政府支援500坪海邊公園地，並已簽署合約書，現已經開始規劃設計準備中，請日本台灣僑界各位菁英多多支持。副會長陳雪娥表示難得有機會跟各位僑界前輩共同交流，感謝會長及尹顧問的精心策劃。執行部長深小青感恩大家參加一日遊，這是她第一次來東京跟大家交流，受到純陽宮盛情接待，跟僑界先進談話，是難得的經驗。

媽祖會為來自日本各地媽祖會員及會友在秋天十一月安排一日遊，房總半島已經是紅葉季節，大家賞景並體會千葉小江戶的文化，並且在午餐享受正統日式料理。許久不見的好朋友，大家閒話家常，交流互動，參拜純陽宮的金媽祖，一天的信仰之旅，身心都得到充實。

曾鳳蘭會長表示，為促進媽祖信仰，媽祖會計



參拜行程



# 準備新分校 長榮大學宮古島日本教育中心開幕

【宮古島／採訪報導】繼與沖繩縣宮古島市簽訂友好協定後，長榮大學於十一月十九日在宮古島市舉行日本教育中心揭牌儀式，不僅是促進台日交流的連結窗口，也是為三年後分校開校做準備，屆時長榮將成為台灣首間在國外設置分校的大學。

長榮大學透過長谷川集團社長阿部夏樹和國際顧問錢鈞玲率領與宮古島市合作後，這次進一步設立教育中心來協助將來分校的開校工作，為台日教育交流跨出了一大步，為此董事長楊四海與校長李泳龍、創辦人黃仁村特別組團專程飛往宮古島參加揭牌儀式，那霸辦事處長范振國、宮古島市長下地敏彥也都出席共襄盛舉。

董事長楊四海表示，日本教育中心是長榮大學第二個海外設施，很高興能在創校

二十五年之際，看到新的教育中心開幕，也期待從能與宮古島的人進一步交流。

校長李泳龍則表示，希望每年能將一千左右的學生送來宮古島，從短期一個月的課程、交流開始，如果學生想繼續留在宮古島學習，將來也能考慮設計一年的實習計畫，滿足學生的需求，也增加更多的交流互動機會。

市長下地敏彥提到，除了觀光船，宮古島的地下機場也將於明年開幕，他認為會需要許多人才對應來自各地的客人，相信到時候長榮大學會成為最棒的夥伴。

管理學院長林傑毓指出，設立分校不僅是做為學校的國際移動基地，讓學生出國學習，也會招收當地學生，幫助到宮古島解決學生要舟車勞頓到外地就學，或是想

就學卻無法前往外地的問題。

這次接牌長榮大學的工作人員不僅提前到場佈置，書畫系老師江柏晏更現場揮毫，讓李校長將帶有宮古島意象的作品贈送給下地市長。而教育中心將設置於宮古島市城邊廳舍的二樓，長榮大學將派員來到宮古島，研究如何安排台灣學生學習宮古島文化、歷史等課程。

另外，長榮大學特別邀請台灣國際教育旅行聯盟的薛光豐總會長一同組團參加，並安排他們拜訪當地的國高中和高職，盼能增加雙方的聯誼交流機會。同時也帶領十月份與台灣角川公司合作開幕的「角川X長榮國際動漫教育中心」成員參與此次行程，並與當地建立良好的互動，讓更多人將來有機會前往宮古島。

# 日航中文演講賽 范處長期勉學生為台沖友好貢獻



行中文詢答。

今年參加比賽之學生多為大學1、2年級生，對學習中文懷有充分興趣及熱情，也嚮往未來可赴台灣留學或從事觀光、國際經貿等與中文相關工作。經過一番激烈競爭後，最後由琉球大學金城愛香、琉球大學神谷美月

分別獲得1、2名，將連同東京地區及大阪地區獲獎學生參加由日本航空規劃的台灣考察團，與台灣國內大學生交流。

賽後，范處長講評時特別感謝日本航空為促進日本大學生瞭解台灣，每年持續在日本各地區舉辦中文演講比賽，並免費招待獲獎學生訪台交流，為學習中文的日本學子增加動力。范處長也提到，中文與英文是目前世界上最為廣泛使用的語言，若能具備良好的中文能力，有助於開拓更廣闊的人生，最後期盼學生經由學習中文後，能夠扮演台沖交流橋樑的角色，為台沖各項領域的友好親善發展作出貢獻。

【那霸／綜合報導】日本航空公司與日華青少年交流協會於十一月十日在日本航空沖繩分公司共同主辦中文演講比賽，駐那霸辦事處長范振國處應擔任主審，旅沖僑民琉球大學講師張維真和高慧理亦應擔任評審，范處長勉勵學生學習中文有注於開拓寬廣的人生，以及扮演橋樑為台沖友好關係努力。

這次比賽包括轄內的琉球大學、沖繩大學、沖繩國際大學及Space China外語學院等各校推薦優秀學生共計13人報名參加，分別以「中文與我」及「青少年交流」為主題發表3分鐘演講，並由評審進

# 國建會大學教師聯誼會 新生代會員增加



千葉大學教授榊原健一



【東京／採訪報導】國建會日本聯誼會，留日大學教師聯誼會十一月二十五日中午在池袋舉行兩會的聯合演講會跟懇親會，因為碰到台灣大選，許多會員返鄉投票，但因新會員跟一些許久不見的老會員參加，當天有四十人出席。席中千葉大學教授榊原健一以計量經濟學分析儒學，將傳統儒教，孔子儒



教，朱子儒學，以科學分析，程式解讀，計算出宗教及哲學的差別，榊原健一表示自己不懂中文，這個研究才進行兩年，希望跟更多台灣籍的老師交流用數學方法來解析東方理論的盲點。

演講會第二段則是由台灣科學技術協會顧問林國安博士，以各國案例來解釋橋樑事件的教訓，林博士以美國、韓國跟義大利過去發生的橋樑斷落事故來說明橋樑建設，事故發生原因，及在工程技術上的改進及進步。兩位老師的演講，會員都仔細聆聽，也提出詢問，互動熱烈。

國建會日本聯誼會會長丁鴻田表示，這幾



▽新處長李世丙前往大阪赴任

# 大阪辦事處新處長 李世丙赴任 僑團接機歡迎

【大阪／綜合報導】十月底外交部正式發布人事命令，由札幌辦事處處長李世丙接任大阪辦事處處長，並於十一月十五日赴任，大阪中華總會、日本關西台商協會與世界華人工商婦女企管協會關西分會特別到機場迎接李處長伉儷，也盼能與李處長一同努力，增進台日友好關係。

因為九月份關西機場事件後，為了維持大阪辦事處的運作，駐日代表謝長廷特別從東京調派與大阪淵源較深的副代表張仁久暫代處長一職，重新凝聚大阪辦事處的團隊力量，並順利舉辦國慶酒會，讓所有人看到辦事處已經重新振作，新任處長人選決定後，完成階段任務的張副代表也功成身退，回到東京。

新任的李世丙處長畢業於日本東海大學教學與國際學科，進入外交部後，長年處理與日本相關的事務，曾派駐大阪、札幌，於2017年接任札幌辦事處副處長，北海道大地震時與周學佑處長在第一線照顧台灣旅客，都獲得不少好評。

# 「佛教界史懷哲」慧禮法師帶非洲孤兒到大阪進行感恩之旅



慧禮法師與關西華僑一同在大阪舉行法會 為日本祈福



位於史瓦帝尼的圓通小學校全景

曾獲頒周大觀文教基金會的「全球熱愛生命獎章」，他同時也是國際非政府組織（INGO）「阿彌陀佛關懷中心」（Amitofo Care Centre 簡稱ACC）發起人。ACC的主要活動是幫助非洲因貧窮戰亂、天災肆虐、愛滋蔓延而失去父母的非洲孤兒。

慧禮法師出生於台灣屏東縣，原是佛光山弟子，1992年接受星雲大師感召，志願前往非洲弘法，親眼目睹非洲地區因為戰亂，疾病和貧窮許多不幸的孤兒，他發下宏願要深入非洲偏遠地區，用教育幫助非洲兒童脫離貧困。2004年他在馬拉威創辦第一所專門收容孤兒的希望小學，並成立ACC以及普賢教育基金會，目前已在非洲包括馬拉威、納米比亞、史瓦帝尼、賴索托、莫三比克、馬達加斯加、南非等七個國家，設立圓通小學和中學，目前助養孤兒已達千人。此外ACC在非洲各國救濟扶持過的兒童人數多達九千人。

近年來更進一步在非洲創辦普提園農場和技術學院，希望幫助非洲的下一代青少年自力更生，並且回饋當地，慧禮法師的心願是期許在他百年之後，非洲的兒童教育工作依然能夠不斷延續下去。

慧禮法師獻身非洲二十多年，曾遭遇重大車禍、罹患瘧疾等磨難，仍不改其志，立志用教育的力量改變非洲孤兒的命運，是許多非洲孤兒心中的「和尚爸爸」，亦被稱為

「佛教界史懷哲」。

圓通小學和中學的教育內容非常有特色，除了當地傳統教育和英文課程外，還融入佛教信仰，和中華文化，如「三字經」、「弟子規」、「唐詩」是必修課程，畢業學生至少學會當地語言、英文、和中文。學生作息規律，早上四點半起床，念誦早課，晚上九時就寢前也要念誦晚課，三餐吃素，還要學習武術強身。這次前來的六位非洲小朋友來自賴索托，中文流利，體格強壯，且都有中文名字，男學童的名字都有一個「天」字，寓意「天德好生」，女學童的名字都有一個「地」字，寓意「地養萬物」。

日本地區華僑非常支持慧禮法師在非洲的活動，不少華僑都是ACC的助養家庭，現任東京ACC理事長謝美香特地將她位於大阪的工廠大力整頓布置一番，作為二十四日的「三時繫念法會」舉辦場地，有不少關西地區華僑前來參加，共同為地震、風災頻繁的日本祈福風調雨順、國泰民安。也有華僑熱心接待非洲來的小朋友，帶領他們遊覽大阪城和奈良等，展現出僑界充滿愛心，熱心公益的一面。

二十五日在大阪舉行一場感恩餐會，駐大阪辦事處處長李世丙，大阪中華總會會長洪勝信，東京ACC理事長謝美香，以及許多關西華僑和日本友人參加。多才多藝的非洲學童們分別用國語和台語演唱「隱形的翅膀」和「感謝你的愛」，以及表演非洲傳統舞蹈和中華武術等，表達對日本地區助養家庭的感謝，參與感恩晚會的華僑和日本友人都表示相當感動。

駐大阪辦事處處長李世丙表示，慧禮法師26年來秉持佛教普世慈悲與關懷的理念，照顧與教育非洲當地孤兒，同時提供技能學習與培訓等，成果斐然，深獲當地政府與民眾肯定，證明愛心無國界，彰顯台灣作為「國際人道援助提供者」的角色，堪稱民間團體從事國際外交的典範。

右起 駐大阪辦事處處長李世丙、東京ACC理事長謝美香、大阪中華總會會長洪勝信等人與非洲小朋友合影

# 集結台灣美食的「阪神台灣美食祭」盛大舉行

【大阪／採訪報導】一場台灣美食的盛宴正在盛大舉行，自十一月二十一日起至二十七日止，在大阪車站附近的阪神梅田百貨公司八樓，舉行「阪神台灣美食祭」，集結了二十多家知名的台灣美食小吃店，以及台灣文創雜貨等，吸引了許多想念台灣地道美食的台灣同胞和日本友人。

由阪神百貨主辦，台北駐大阪經濟文化辦事處後援，台灣觀光協會大阪事務所、台灣貿易中心大阪事務所，以及長榮航空等單位協辦的「阪神台灣美食祭」，二十一日起盛大開幕，吸引了大批人潮湧入會場。為了因應蜂擁而至的人潮，阪神百貨特別開闢了從地下室直達八樓會場的電梯，進入會場後，許多美食攤位大排長龍，如珍珠奶茶、滷肉飯、小籠包、香雞排等等，台灣美食的魅力十分驚人。

台貿中心大阪事務所所長林志鴻(左1)前來為參展者加油

由於人潮不斷，以致有些熱門美食開賣不到幾小時就賣完，店家紛紛表示要追加供應量，這次的美食祭不僅僅只有美食，還有台灣文創雜貨，以及介紹台灣觀光旅遊的展示攤位，以及現場表演舞台，首日請來了二胡專家魏麗玲以及鋼琴家中島陽子現場演奏「望春風」等台灣民謠，整個會場漂浮著濃濃的台灣味。

這次參展攤位中還出現了留學生最愛的大同電鍋，尤其粉紅色的大同電鍋造型吸引了不少關注。另外觀光協會還安排多位喜愛台灣的日本作家和藝術家輪流來會場演講或演出，例如二十五日將安排鐵道寫真家村上悠太介紹他拍攝的台灣鐵道作品，原來台灣全島有三十二個火車站的站名居然和日本的火車站相同，如岡山、大橋、龜山、豐田、瑞穗等，鐵道之旅已經成了日本旅客周遊寶島最受歡迎的旅行方式之一。

美食無國界，從現場的日本民眾津津有味的大啖台灣美食的模樣，顯示透過美食文化的推廣可以讓更多人喜歡台灣，認識台灣，住在關西地區的朋友千萬不要錯過這場台灣美食與文化的盛宴。

# 「快樂檸檬」東京初登場 現泡茶飲大受歡迎



快樂檸檬東京第一間分店開幕【東京／採訪報導】日本近年來掀起珍珠奶茶風潮，知名連鎖名店紛紛進駐東京，其中台灣發跡在國際間揚名的「快樂檸檬」於十一月二十九日在東京新宿開設分店，不僅是現泡茶，還特別使用從台灣進口的茶葉，希望讓民眾喝得開心又健康，色香味俱全的珍奶在試營運期間就成功征服民眾味蕾，變成排隊名店。



快樂檸檬飲料選項多，滿足不同消費者的喜好。在日本也喝得到曾被貼上不健康的標籤，特別是在茶湯的部份，過去就曾爆出大部份店家使用越南等地的茶葉農藥超標，鬧得人心惶惶，但「快樂檸檬」堅持使用台灣茶葉，即使成本比東南亞貴上好幾倍，使價格提高也絕不妥協，而且茶葉除了通過層層檢驗外，泡完超過三小時的茶都會直接倒掉不再販售，就是要讓民眾喝到健康茶飲。

「快樂檸檬」是由雅茗天地集團打造的茶飲品牌，在世界各地都設有分店，但為了因應日本民眾習慣，「快樂檸檬」在日本最初是與京王集團合作，將台灣小吃與飲料結合，開設「彩茶房」茶飲餐廳，在原宿、吉祥寺等地都有分店，深受歡迎，好評不斷，而隨著最近日本民眾漸漸接受外帶手搖飲料，才決定於東京開設「快樂檸檬」分店，希望讓傳統的茶文化透過流行文化的方式，在日本發揚光大。

# 「稍息立正我愛你」喬喬 王子來日宣傳

【東京／採訪報導】台灣偶像劇「稍息立正我愛你」DVD在日本發行，主演喬喬、王子前來日本宣傳，喬喬表示能跟日本影迷近距離接觸很开心，他跟王子多次搭檔，卻催化不出愛情火花，而成為最佳閨密，兩人可以分享感情秘密，也說王子跟女友鄧麗欣已經公開，她非常祝福。

「稍息立正我愛你」以女主角少曦跟男主角力正的音音為劇名，描寫外表高冷內心溫柔的貓系傲嬌男主角力正與被自小莫名其妙指腹為婚的少曦，在學生時期相遇，被她的熱情率直融化感動而漸漸愛上她的初戀故事。不拘小節的角色跟喬喬本人有些類似，不過高冷則跟王子本人差別頗大。

除了王子，喬喬外，劇中飾演情敵的王以綸，簡廷芮也第一次來日參加宣傳活動，期待跟日本影迷有更多互動。王以綸在加拿大念書長大，國語的咬字發音跟一般台灣演員不一樣，他說倒是沒被導演糾正過發音，但他自己希望講得更道地。簡廷芮私下已經來日本旅遊六次，是一個日本通，最喜歡的演員是石原里美，因為她不僅突破自己的外型，挑戰多元演技。



右起 王以綸、喬喬、王子、簡廷芮

在大陸宮廷劇攻城掠地，台劇及演員在時裝劇裡，以創新的劇本跟不流俗的演技爭取空間，在輸日市場中，台灣演員清新與時尚的風格也深受日本劇迷青睞，目前仍占上風，只是新生代如何承接前輩打下的市場，創造在日本的知名度，是台劇需突破的課題。

# 法藍瓷2018經典展 跨品牌合作行銷



(左)法藍瓷總代理陳立恆與OK ANO岡野博一社長對談

【東京／採訪報導】台灣陶瓷精品法藍瓷，從十一月五日到十三日，在東京六本木的OK ANO旗艦店，展開「法藍瓷2018經典展」。其中法藍瓷跟OK ANO跨品牌合作的《蝶舞風華》絲巾有蓋盒組，取材浮世繪的和服花紋，製作博多織絲巾及法藍瓷擅長的蝴蝶造型瓷盒，結合東方兩大文化，讓各國代理商驚艷。

在五日午下的開幕典禮上，多位日本時尚界、藝術界人士前來參加，福岡市東京事務所三宅宏治表示，今年剛好是博多織770周年，期許OK ANO與法藍瓷的結合，能帶動更多東亞工藝互相合作走向世界。

OK ANO社長岡野博一表示，這次作品選擇明治時代浮世繪畫家月岡芳年代表作「風俗三十二相」畫中江戶時期女性和服的時尚圖紋，絲巾採用傳統製作和服和高級斜紋織的織造技術，未來希望繼續跟法藍瓷合作「風俗三十二相」

其他畫作，將博多織跟法藍瓷一起邁向世界。法藍瓷總裁陳立恆表示，日本浮世繪深深影響了梵谷的創作，過去法藍瓷跟荷蘭阿姆斯特丹梵谷美術館合作，將梵谷的浮世繪畫作製成陶瓷藝品。這次與OK ANO合作也是從浮世繪汲取靈感，用法藍瓷擅長的色彩跟技法，詮釋全新的和風。

「法藍瓷2018經典展」囊括了近40件作品，總展價值高達日幣兩千多萬。其中包括展2009年，胡錦濤致贈給美國總統歐巴馬的「錦繡經綸」瓷瓶樣品，以及以故宮博物院收藏北宋山水畫《谿山行旅圖》、《萬壑松風圖》與《早春圖》為範本製作的山水瓷瓶。此外，透過3D陶瓷列印製作的微雕瓷品《十駿犬》，則為當代科技結合傳統手工藝的代表之作。

日本工匠技藝精湛卻缺乏管道進軍海外，這次OK ANO跟法藍瓷合作，也是要學習台灣企業在世界行銷的成功典範，而法藍瓷則是再次向日本市場試水溫。



十駿犬擺飾 梵谷花紋 《蝶舞風華》絲巾有蓋盒組

# 原民美聲征服日本歌迷 海邊的孩子東京公演



今年海邊的孩子演唱會海外場於東京舉行

【東京／採訪報導】由台灣知名原住民歌手舒米恩所發起的「海邊的孩子」演唱會，海外場於東京青山月見樓舉行，今年舒米恩帶著獲得觀眾票選第一的「嵐馨樂團」一同演出，優美的原住民歌聲讓現場觀眾聽得如癡如醉，也讓他們深刻感受到原住民文化的特色和魅力。

「海邊的孩子」是舒米恩希望透過音樂的方式，引導部落孩子走上舞台展現自己的文化，後來延伸到在臺灣先邀請多組原住民創作人和樂團一起舉辦演唱會，再由

他們能感受到當語言有差異時，要如何純粹用音樂面對國外觀眾，而選擇日本的原因則是日本很喜歡也很熟悉台灣，卻對台灣的原住民文化很陌生，但透過音樂表演的方式，不僅能讓他們認識原住民文化，也能留下深刻的記憶。

海邊的孩子是去年第一次在日本公演，舒米恩認為這是好的開始，也會持續舉辦下去，他相信透過演唱會能讓日本觀眾看到更棒的表演，變得喜歡原住民文化，未來如果有機會，想邀請觀眾們來台灣到部落走走，參加阿米斯音樂節的活動，體驗更多原住民文化和音樂的結合。

剛到十年前剛到日本發展時，很難打入他們的生活，但是當他們真心喜歡的時候，鐵粉的程度讓他很驚訝，就連在台灣舉辦演唱會時，都有歌迷專程飛到台灣參加，而這次日本公演，也有許多台灣、沖繩的鐵粉特地飛過來支持我這樣的夢想，就算機票貴到可以買好幾張演唱會的門票都願意，實在讓我非常感動。

在舒米恩表演完後，接著由嵐馨樂團上場，雖然他們沒有像舒米恩一樣會些簡單的日文能與觀眾互動，但憑藉著樂團的實力，讓觀眾紛紛因為聽到不一樣的好聲音，眼睛為之一亮，而這次是嵐馨樂團成立十幾年來首次在日本演出，他們希望讓觀眾在聽音樂的同時，能如他們的團名嵐馨一樣，在山上的微風中感受到舒服，以及跟流行文化一同呈現的原住民文化。

嵐馨樂團很感謝舒米恩能舉辦海邊的孩子演唱會，讓更多人能認識原住民文化，也很驚訝當初在台灣觀眾們將票投給他們，當時其他的樂團音樂都不亞於他們，很高興能獲得青睞，最要感謝的是舒米恩的團隊，處理好前製工作，讓演唱會順利舉辦，也讓他們的好聲音讓日本觀眾眼睛為之一亮

會盡自己的力量，讓演唱會或推廣原住民文化等事務都能更完善的執行。

趁著這次到日本的機會，嵐馨樂團也將過去一些作品整理成EP，讓觀眾不僅能在網路欣賞他們的作品，也能聽到比較完整版的音樂，並預計在明年完成樂團的專輯，做一個階段性的紀錄，讓更多人能認識嵐馨樂團。

他們也提到，第一次來到東京演出，其實沒有設立任何目標，只是單純的想將音樂傳達給日本觀眾，畢竟自己的音樂對日本而言是屬於異國的音樂，只要能用自己的方式唱給觀眾們聽，就很心滿意足了，也希望認識更多的日本朋友，或是進一步跟日本朋友們做面對面的交流。



嵐馨樂團的好聲音讓日本觀眾眼睛為之一亮